

「あの、死にたいんですけど…」

「神奈川県の小売業界について調べてるんですが。」

「戦前に少年雑誌で読んだ宝探しの話、タイトルも作者もわからないんだけどもう一度読みたい…」

「介護していて細切れの時間しかないんだけどもっと知識がほしい。短時間で読める専門書を教えて。」

「燕尾服の作り方が出ている本、ありませんか？」

「妻が、もしかしてガンかも！」

(※ 全て利用者からの実際の質問です。)

(こんな質問してもいい横浜の図書館って、ひょっとしてすごい?)

そうなんですよ! だから、

みんなの図書館が危ない!? Part3

横浜市立図書館のこれからを考えよう

— 指定管理者制度導入で横浜と図書館にどんなメリットが? —

図書館への指定管理者制度導入が5月市会で決定されようとしています。

「サービスが悪くなるんじゃない?」「でも財政が厳しいっていうし」「だからって今までの良さがなくなるんじゃない?」。利用者・市民みんなで考えましょう。ぜひご参加を。

日 時: 4月5日(土) 18:00~20:30

会 場: かながわ県民活動サポートセンター・2F ホール

(横浜駅西口徒歩約5分)



プログラム

第一部 「わがまちの図書館はここが素晴らしい！」

4人の利用者・市民による市立図書館18館の魅力・実力紹介。

第二部 「横浜と図書館は指定管理者制度でどう変わる？」

5人の市民による5分間スピーチ。— 昨年秋以来3回のシンポジウム開催、情報・意見交換、調査研究を踏まえて意見を述べます。

第三部 会場からのご意見

お申し込み: ①氏名②連絡先③ご住所(在住の県・または市・区)を下記宛先へ。

担当: 松浦 ファックス: 020-4624-8996 メール: dzt00466@nifty.ne.jp

(※ ご意見・質問大歓迎。不参加の方も、ぜひ上記宛先へメッセージを。)

主催: 横浜の図書館の発展を願う会 共催: 神奈川の図書館を考えるつどい